

1 基本情報

事業名称	親子のふれあい はじめての絵本事業				
事業目的	親子の愛情と信頼関係を育み、子育てに対する喜びや充実感を高めることで、こどもの健やかな成長に寄与することを目的とする。				
事業概要	4か月児健診の際に、保護者と子どもが絵本の読み聞かせを体験できる機会を提供する。あわせて、家庭での継続的な読み聞かせを促すために絵本を1冊贈呈し、読み聞かせの効果についての情報提供も行う。				
実施主体	西区役所 政策推進室	実施場所	西保健センター	実施時期	4か月児健診時

2 設定指標

活動指標	絵本配付乳児割合 (%) (配付乳児数÷4か月児健診受診者数)		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	-	100
		実績	100 (1029人)	100 (821人)	100 (863人)	100 (819人)
成果指標	アンケート調査結果 (%) 「読み聞かせは効果がある」と答えた人の割合		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	-	91
		実績	84	84	91	92

3 事業評価

決算額 742,456 円

①妥当性	○	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
4か月児健診という全対象者が参加する機会を活用し、読み聞かせや絵本の配付を通じて親子のふれあいを促進する点で、確実性の高い子育て支援施策であり、継続する必要性が高い。		健診機会を通じることで、すべての対象者に対し効率的に読み聞かせと絵本の配付を行うことができている。アンケート結果からも読み聞かせの効果が高く認識されており、質的な成果も十分得られている。		全対象者への確実な提供と高い満足度から、親子のふれあい促進および育児意識の向上への効果が認められる事業である。また、家庭内での継続的な読み聞かせにつながる可能性を持つ点で、単発的な支援にとどまらず、継続的な効果が見込まれる事業である。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない -：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
西保健センターでの健診と連携し、図書館ボランティアの協力を得て実施し、行政資源と地域人材を組み合わせた体制となっている。		絵本を通じた親子のふれあい機会の創出は、こどもの健やかな成長と家庭での育児支援につながっており、西区みらい指針の「みんなで支え合い」地域の子”を育む」の具体的な取組として寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	家庭の状況により読み聞かせの実施や絵本の活用に差が生じている。	今後の方向性	継続
対応方針	読み聞かせの重要性の周知や情報提供を強化し、家庭での継続的な活用を促進する。		